

みんなの

ちいき ふくし

CHI-KI FUKUSHI SOJA CITY COUNCIL OF SOCIAL WELFARE

社協だより
vol.48

12
2016

CONTENTS

ひきこもり支援.....	2
地区社協ニュース.....	4
生活困窮支援センター.....	6
権利擁護センター“しえん”.....	7
基幹相談支援センター・千人雇用センター....	8
GO!GO! ボランティア	9



赤い羽根共同募金ポスター作品コンクール
授賞式を行いました!!



社会福祉法人 総社市社会福祉協議会

「すべての住民が、自分の住み慣れた地域で、自分らしく、生き生きと、豊かに暮らせるふれあい、助け合い、支え合いのある住民主体の福祉コミュニティの実現」

ひきこもり支援は社会全体の課題です

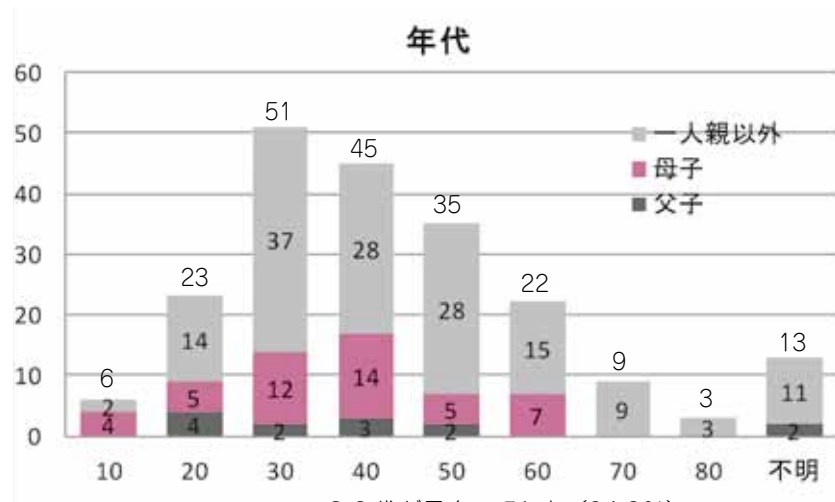
今年1月から9月までの約9か月間で、「ひきこもり状態にある人」の実態把握や状態像を明らかにすることを目的として、市内全17地区において、『ひきこもり支援に関する民生委員・児童委員及び福祉委員懇談会』を開催いただきました。

懇談会には、民生委員・児童委員（128名）及び福祉委員（243名）に参加いただき、207名もの「ひきこもりの人」を地域で把握していることがわかりました。なお、今回の調査は、概要のみで個人の特定をしていません。

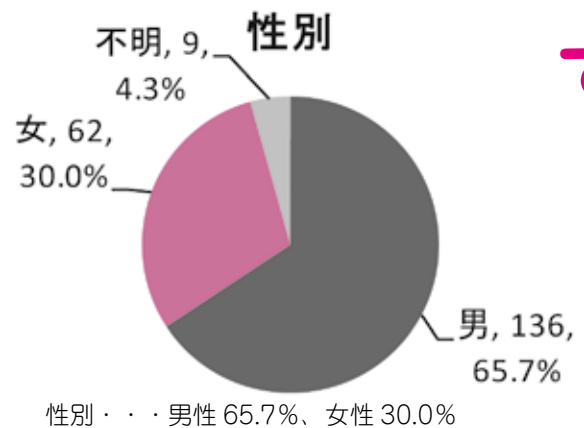


ひきこもりの方…207人

民生委員・福祉委員からの情報 H 28.10 現在



30代が最多で51人（24.6%）



性別・・・男性65.7%、女性30.0%

民生委員・児童委員及び福祉委員 地区懇談会が全地区で開催されました！



西田委員長
(岡山大学大学院 教授)



平野副委員長
(総社市保健福祉部長)



ひきこもり支援等検討委員会

これら207人の方々の内訳は、30代が最多で、51人(24・6%)、次いで40代(21・7%)、50代(16・9%)、20代(11・1%)と続き、全体では、40代以降が114人(55・1%)と半数を超えています。また、男性が、65・7%(136人)、女性30・0%(62人)という結果でした。

これらの調査や懇談会でのご意見等からも、相談の窓口や当事者の居場所、支援者の養成が急がれることがわかりました。

そこで、第一弾として、11月18日から2月までの5回で『ひきこもりサポーター養成講座』を開催しています。途中からの参加も可能ですので、関心のある方は、ぜひご受講ください。

引き続き、ひきこもり支援等検討委員会を中心に「ひきこもり」支援の取り組みを進めていきます。今後ともご理解とご協力をお願いいたします。

ひきこもりからつながる 地域づくりフォーラムの開催

ひきこもりは、個人や家族の問題ではなく、「**社会全体の課題**」です。
ひきこもりについて一緒に考えてみませんか？

■日 時 平成29年2月4日(土) 13:30～16:00

■会 場 調整中

■基調講演 「不登校・ひきこもりを考える

～ありのままに寄り添い、ともに歩む～



講師 興譲館高校 法人事務局長 堂野 博之 さん

■シンポジウム ひきこもり支援に必要な取り組み、地域づくりをテーマに本人、家族、支援者等によるシンポジウムを予定しています。

■申込先 社会福祉法人 総社市社会福祉協議会

TEL (0866) 92-8555 FAX (0866) 94-0089



池田地区敬老会

今年の敬老会は、高校生の社会貢献活動で総社南高等学校にお願ひしました。

世界大会に参加実績のあるダンス部のパフォーマンス・毎年市民会館で定期公演を開催されている吹奏楽部の演奏を敬老会バージョンに工夫いただき、躍動感ある動きにパワーを感じ、高齢者に馴染み深い演奏、参加者の心に響く動きであり、演奏でした。途中に休憩を兼ねての軽い運動を取り入れていただき、心遣いに感心いたしました。顧問の先生方のご指導の賜物だと思ひます。

終了後には、会場の片付けもお手伝ひいただき、あつという間に片付けました。生徒の皆さんの本当に素晴らしい社会貢献活動に感謝申し上げます。

参加者の「良かったよ」「楽しかった」「元氣をもらった」の声に、スタッフ一同疲れが喜びに変わります。来年は、どんな敬老会にと、ただ今研究中でございます。どうぞ、お楽しみに！



山手地区社協

今年は宿地区の史跡をめぐりました

平成28年10月2日(日)に恒例の「やまてなかよしウォーキング」を実施し、85名の参加がありました。

今年は、スタート・ゴールをふれあいセンター山手から東風館(山手公民館宿分館)に移動しての開催ということで一部の参加者が戸惑う場面もありましたが、委員の機転で無事に実施できました。

川崎医療福祉大学と岡山県立大学の学生4名がボランティアとして参加してくれ、ウォーキング後のレクリエーションを盛り上げてくれました。

旧山陽道に沿った宿地区を歩きながら寺山古墳や北側の堀の中から出土した胴切地蔵などについて話を聞くとともに、宿ではお祭りを行っている神社の名が付いた戎町、木野山町、荒神町、金比羅町、牛神町があることを知りました。田んぼの中の道を歩いているとヌートリアがいきましたが、みんなの姿を見たら逃げてしまいました。

カレーを食べた後のレクリエーションでは、ふわふわボールを使ったボーリングや玉入れとパン食い競争をして楽しい一日でした。





新本地区社協

新本地区社協の活動について

私たちの新本地区は、人口1560人、世帯数56世帯で減少傾向ではありますが、多くの緑の山々など豊かな自然に恵まれ素晴らしい所です。先人たちのご尽力で整然と区画された豊饒な水田は美味なる「新本米」を産し、その評価は高く、これも新本の誇りの一つであります。

新本地区社協の組織は、地区内の各種団体の代表で構成されており、地域福祉の実践活動を進めています。

その中の主なものについて紹介します。まず敬老会があります。これは、地区を挙げての主要な事業で、案内状を持って出欠の確認、当日の送迎、欠席者への記念品の配達など福祉委員、連絡員などの多くの方々のご奉仕で長寿のお祝いと感謝の気持ちを伝えることとしています。

次に、地区民運動会です。午前は小学校、幼稚園で、午後は地区民主体の運動会です。PTA、消防団、婦人会、老人クラブなどの団体が参加します。ボール運びやパン喰い競争など昔ながらの種目ですが、多くの笑顔が広がります。こうした笑顔とふれあい活動が住み慣れた新本で安心して暮らせるまちづくりにつながるのです。地味ではありますが、伝統に支えられた社協活動をこれからも続けていきたいと思っています。



福祉のささえあいフォーラム I N総社 2016

～福祉委員活動から広がる地域の輪！～ を開催しました！

実践報告者の皆さん



平成28年9月3日（土）総社市総合文化センター（市民会館）において、福祉のささえあいフォーラム in 総社を開催いたしました。まず、基調講演として『誰もが安心して豊かに暮らせるまちづくり～みんなで創る新しい支え合い・助け合い社会～』と題し、公益財団法人さわやか福祉財団戦略アドバイザーの土屋幸己氏から講演をいただきました。

講演の中で、地域で高齢者や障がい者など日常生活に困っている人が増えている中、地域で社会的孤立をなくすため求められる地域の支え合いの仕組みが、行政やサービスの補完的な形ではなく、「自分が支える地域は、自分を支えてくれる地域」であるとの意識で、できることから活動してはどうかとお話いただきました。基調講演の後は、市内5地区の福祉委員から、地域での見守り活動の事例、地区での給食サービスの実践、ふれあいサロン活動、福祉委員会組織としての活動について、実践報告を行いました。

今後の展望が見え、また講演をしていただいた土屋氏からは、全国的にも福祉委員が組織として活動し、具体的な活動に取り組んでいるところは少ないと評価していただきました。そして地域福祉活動を生きがいとし、ぜひ活躍していただきたいとの励ましもいただきました。

今後も『地域を元気にするサポーター』として、福祉委員活動を推進してまいりたいと思いますので、皆様のご支援とご協力をよろしくお願いいたします。



講師：土屋氏



総社市生活困窮支援センター



ご家庭に眠っている食品はありませんか？

フードドライブにご協力ください！！

～「もったいない」を多くの「ありがとう」に～



○フードドライブとは？

いただきものや買いすぎてしまった食品など家庭や事務所で余った食品を募る活動です。

本センターの相談の中には「明日食べるものがない」などの悩みを抱えている方がおられ、皆様からご寄付いただいた食品は生活にお困りの方への支援に活用させていただきます。

日 時：平成28年12月3日（土）

12：00～16：00

場 所：総合福祉センター 1階 ロビー

※当日は障がい福祉フォーラム“ハートフルそうじゃ”が開催されます（詳細は社協だよりの裏表紙をご覧ください）。

【食品の流れ】

個人・企業



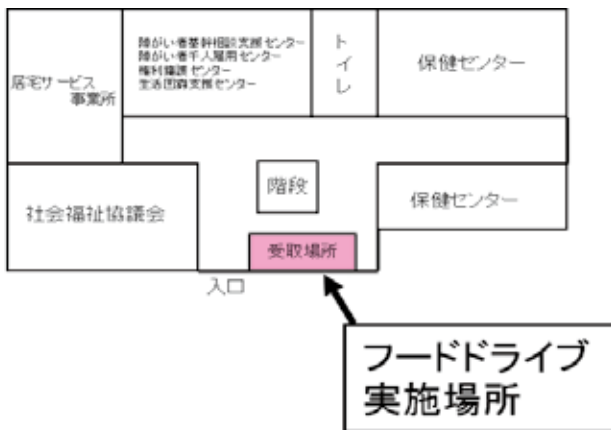
フードドライブ



生活困窮支援センター



食料支援が必要な方



【ご寄付いただきたい食品】

- ・インスタント食品、レトルト食品
- ・保存食品（缶詰、瓶詰等）
- ・飲料（水、ジュース、コーヒー、紅茶等）
- ・調味料各種
- ・ギフトパック（お歳暮、お中元など）

【お願い】

- ・賞味期限が明記されているもの
 - ・賞味期限が1か月以上残っているもの
 - ・常温で保存が可能なもの
 - ・未開封であり、中身が破損していないもの
- ※生鮮食品、アルコール類は対象外です。



<お問い合わせ>

総社市生活困窮支援センター 総社市中央1-1-3

TEL (0866) 92-8374 FAX (0866) 92-8284

平成28年度法律ミニ講座

のご案内

総社市権利擁護センター「しえん」では、今年度も市民の皆様を対象に法律を気軽に学べる「法律ミニ講座」を開催しています！！講師は、権利擁護センターの山内弘美弁護士です。具体的な事例を通して生活に身近な法律を学びましょう！！

第7回：平成28年12月22日（木）14：00～15：30

「相続」～エンディングノートと遺言～

第8回：平成29年1月26日（木）14：00～15：30

「相続」～相続と争族～

第9回：平成29年2月23日（木）14：00～15：30

「近隣トラブル」

第10回：平成29年3月23日（木）14：00～15：30

「空き家対策」



会場は、総合福祉センター2階技能習得室です。

興味関心のあるテーマのみの参加、通年での参加の申し込みも随時受け付けておりますので、皆さまお誘いあわせの上、お気軽にご参加ください。

＜お申し込み・お問い合わせ＞

総社市権利擁護センター“しえん” 総社市中央1-1-3

TEL (0866) 92-8374 FAX (0866) 92-8284

連載 第12回

「ペットが第三者に

怪我を負わせた場合」



総社市権利擁護センター
“しえん”
弁護士 山内 弘美

今回は、自分のペットが他人に怪我をさせた場合について、お話ししたいと思います。

例えば、愛犬が散歩中に通行人に噛みついて怪我を負わせてしまった場合、ペットが他人の家の敷地に勝手に入って庭を荒らしたり、物を壊した場合を考えてみましょう。

民法においても、動物が他人に損害を加えた場合、動物の占有者や管理者が責任を負う旨の規定があります（民法718条）。ですので、相当の注意を払っていたのに起こってしまったと言えない限り、基本的に飼い主は責任を負うことになります。数年前に、有名人の飼い犬が隣人に怪我を負わせた事件もありました。

ペットが他人に怪我を負わせた場合、飼い主が負担する可能性のある金銭としては、治療費、仕事を休んだ場合は、その分の損害（休業損害）、慰謝料等が考えられます。重い怪我で後遺症が残ってしまった場合には、その分損害額が高額にもなります。

さらに、人を襲う可能性があることを知りながら庭で放し飼いにした結果、ペットが第三者に怪我を負わせたような場合、重過失傷害罪で刑事罰を科せられる可能性もあります。

飼い主にはペットを適切に管理する義務があります。ペットを飼う以上責任も負いますので、リスクを頭の隅に置いた上で、マナーを守って飼うようにしましょう。

平成 28 年度 総社市発達障害者支援体制整備事業 発達障がい支援者養成講座

みんなで学ぼう！発達障がい

昨年度に引き続き、発達障がいについて各回テーマを決めて勉強会を行います。

今年度も、川崎医療短期大学の重松孝治先生を講師に招き、全 5 回にわたり講義していただきます。

「わがまま」「わざとやっている」などと誤解され、見た目ではわかってもらいにくい発達障がいについて、みんなで理解を深めていきましょう！

受講を希望される方は、希望される講座の 3 日前までに、申込書に記入の上、障がい者基幹相談支援センターへ FAX するか、ご持参ください。皆さまの参加をお待ちしております！

◇ 会 場 総社市総合福祉センター 大会議室

◆ 対 象 総社市在住の発達障がい児（者）
の保護者、支援者など

◇ 講 師 川崎医療短期大学
講 師 重松 孝治 氏

◆ 参加費 無 料

◇ 定 員 各回 100 名程度

※ 無料託児あります（要事前申込）

第 1 回 11 月 11 日（金）発達障がいの特性

第 2 回 12 月 22 日（木）子どもの理解のために

第 3 回 1 月 16 日（月）子どもに伝わる伝え方

第 4 回 2 月 8 日（水）子どもからの発信を育てる

第 5 回 3 月 8 日（水）気になる行動へのアプローチ

◆ 時 間 13:30 ～ 15:00 です。

※ 1/16（月）のみ 10:00 ～ 11:30 です

※ 講座の内容は、昨年度とほぼ同じになります。



障がい者ワークわく そうじゃ
就職面接会

とき
平成28年
12月14日（水）
14:00～16:00

ところ
総合福祉センター 3階 大会議室
(総社市役所隣)

参加無料

- 企業やA型事業所との個別、または集団面接
- 障がい者千人雇用センター相談コーナー

～介護保険制度の改正について～

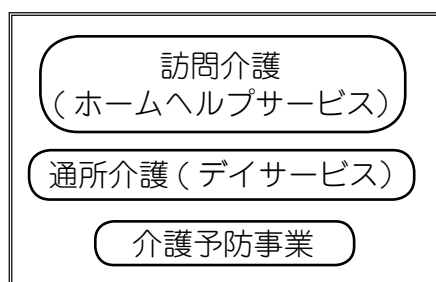


平成 27 年 4 月に介護保険法の改正と介護報酬の見直しが行われました。
(制度の改正は、5 年に 1 度・報酬の見直しは、3 年に 1 度です。)

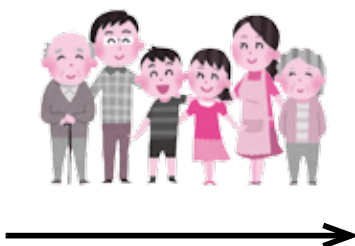
改正された介護保険法では、要支援等の方への「訪問介護（ホームヘルプサービス）、通所介護（デイサービス）、介護予防事業」について、市町村主体で地域の実情に応じた取り組みができる「介護予防・日常生活支援総合事業」への移行が進められています。

今まで

介護予防サービス

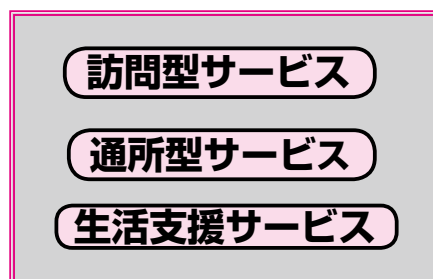


上記以外の介護予防サービス (訪問看護、訪問リハビリテーション、通所リハビリテーション、福祉用具貸与等)



これから

介護予防・日常生活支援総合事業



これまでと変わりありません。

今後の動向については、次月号以降でお知らせする予定です。

ボランティア団体からのお知らせ

お便りボランティア 赤とんぼ

お便りボランティア赤とんぼは、平成 3 年 7 月 1 日に設立し、ひとり暮らしの高齢者を対象に、「お誕生日おめでとう」のハガキを贈り、今後も元気でお過ごしいただけるよう激励する活動を続けています。

この度、対象になる方を **75 歳以上のひとり暮らしの方**とし、ハガキを受け取りたい方をあらためて、募集することといたしました。

ご希望の方は、所定の申込書がございますので、総社市社会福祉協議会までお問い合わせをお願いいたします。

【問い合わせ先・申込先】

総社市社会福祉協議会 総社市中央一丁目 1-3

電話 (0866) 92-8552 FAX (0866) 94-0089



平成28年度の被表彰者(福祉部門)

今秋の被表彰者(福祉部門)

平成28年10月9日(日)に第6回総社市保健福祉大会及び
10月12日(水)に平成28年度岡山県総合社会福祉大会などが
開催され、功労のあった方々に表彰状が贈られました。
心からお祝い申し上げます。(敬称略)

◎全国社会福祉協議会長表彰

寺島純子

◎中央共同募金会長表彰

清音地区社会福祉協議会

服部地区社会福祉協議会

(70周年記念特別感謝)

◎岡山県保健福祉部長表彰

森脇孝子

古城真由美

小野千加代

小坂早苗

総社フォークダンスクラブ

おりひめ

要約筆記吉備うさぎ会

のびのび会

藤酔会

◎岡山県民生委員・児童委員

協議会長表彰

横田秀夫

近藤直人

佐藤泰子

林和児

糸島信夫

安本美喜男

藤井良子

浅野間孝子

◎岡山県社会福祉協議会長表彰

佐々井伸子

川田幸治

◎岡山県共同募金会長表彰

山本繁

大村稔

樋口孝弘

金澤耕史

◎岡山県老人クラブ連合会長表彰

石田耕平

川西功躬

木村茂

藤井福一

◎総社市長表彰

上野省三

佐々井弘政

河原美智子

中村和永

河西睦子

山本よしこ

浅沼浩志

山本昌司

岡弘

加藤恵嗣

平田宣子

小野勇



櫻井浩之

吉澤猪久夫

池上眞巳夫

永井友恵

藤井慶子

三村佐和子

泉東もえろう会

桃山団地ふたば会

あおい会

光心会

総社フォークダンスクラブ

おりひめ

藤酔会

◎総社市社会福祉協議会長表彰

秋田正光

石田敬祐

土家美佐枝

角田ヒロミ

川西國博

剣持眸

西廣子

村木多美子

内藤晃

山邊成子

林和子

小山幸子

長谷川須美代

横田萬吏子

高谷美代士

藤田勲

友杉征二郎

近藤廣志

平田みはる

本行京子

河合孝子

西島雅子

金澤百合子

前川ゆかり

本田ひとみ

伊丹恵子

杉原摩理子

古賀信彦

貝原喜美子

若原美津子

本行とみ子

関口昇

森多恵子

難波作吉

坂本邦生

佐田野高広

常盤白寿会

神在老人クラブ睦会

みどりの会

◎総社市社会福祉協議会長感謝状

平田靖志

えほんのびつくり箱

おはなしの木

めだかの学校

建築工房高梁川

◎総社市社会福祉協議会報奨基金規程による

総社市社会福祉協議会長表彰

片岡幸郎

◎山陽新聞社会福祉優良従事者表彰

長原典子





※ご了承をいただいた方についてのみ、紙面上に寄付金額を掲載させていただいております。

種 別	金 額	寄 付 者	住 所
香典返し	50,000 円	井手育美・藤井温美	亡母（岡田都祢子） 門田
	30,000 円	河原勝広	亡祖母（常子） 美袋
	20,000 円	匿名	真壁
篤志品	手作り座布団	岡山友の会	井手

下記については、金額の多寡にかかわらずご希望により寄付金額は掲載していません。

寄 付 者		住 所	寄 付 者		住 所	寄 付 者		住 所
▽香典返し								
加藤 萬壽美	亡夫（登）	山田	上野 英人	亡母（トミエ）	福谷	高取 祐子	亡夫（貞夫）	三輪
前田 茂	亡母（加年子）	井尻野	秋山 恭子	亡夫（實）	駅前二丁目	岡野紀久子	亡夫（俊郎）	井尻野
高杉 正子	亡母（喜和女）	駅前一丁目	森 幸子	亡夫（義範）	美袋	高杉 文子	亡夫（完人）	三輪
浅野 邦芳	亡父（寿志）	久代	平田 正夫	亡姉（笹井昭子）	見延	片岡 史子	亡夫（英司）	八代
藤井 輝伸	亡父（里志）	清音軽部	筒井 静子	亡夫（卓）	溝口	横田 尚子	亡夫（征一）	中原
板野 節子	亡次男（英行）	山田	山本 正巳	亡父（芳久）	総社二丁目	森川 守	亡父（節夫）	新本
牧野 浩司	亡父（征弘）	井手	野瀬 嘉宏	亡母（一女）	秦	松浦 貴敬	亡父（正巳）	山田
武田 直	亡母（富美子）	東阿曾	小西 和一	亡父（確志）	山田	横田 久義	亡父（直隆）	中原
小川 晃一郎	亡父（宏至）	総社二丁目	大槇 靖春	亡父（進）	清音三因	岡 弘美	亡夫（俊彦）	三須
前田 純一	亡父（章夫）	長良	前田 眞佐家	亡夫（昌）	長良	光畑 共久	亡母（英子）	長良
金澤 久志	亡母（壽美江）	山田	見尾 真澄	亡父（江口嘉昭）	清音軽部	▽篤志寄付		
鈴木 邦弘	亡母（美智子）	中央二丁目	多田 淳志	亡父（英雄）	福井	住田 公紀		穴栗
浅沼 周大		岡谷	木口 幸夫	亡母（百合枝）	真壁	匿名	米 30 kg	秦
渡辺佳代子	亡義母（光子）	三輪	石原 修治	亡父（正義）	新本	匿名	米 60 kg	

（平成28年7月21日 から 平成28年10月20日まで 敬称略）



料ですの、
どうぞお気軽
にお問い合せ
ください。

「働きたい」「活躍したい」と希望する方に、相談員がこれまでの経歴や希望などを個別にお伺いし、経験や特技を生かすことができる提案や情報提供を行います。

また、高齢者の経験や技術が必要とする地域や企業、事業所のニーズにもお応えしながら、高齢者の活躍できる場の開拓も行っています。

ご相談は無料ですの、どうぞお気軽にお問い合せください。

シニア世代の方々が年齢にかかわらず、仕事やボランティアなどの地域活動を通して、いきがいのある豊かな人生を送れるよう支援する相談窓口「そうじゃ60歳からの人生設計所」を開設しました。

そうじゃ

60歳からの人生設計所

えがお
みんなが笑顔でやさしいまちへ

にちじ
日時
12/3 (土) 13:00~16:00
どうび

ハートフル そうじゃ

ばしよ そうじゃしそごうふくし
場所 総社市総合福祉センター
そうじゃしちゅうおう
(総社市中央 1-1-3)

歌や太鼓の演奏会、
空手の演舞をするよ(^o^)

カプラ®ブロックで遊ぼう♪
スポーツ広場・ボッチャに挑戦しよう! ~

その他に、体験コーナーや物品販売、
プレイゾーン、福祉制度の説明会 など

チュッピーもやってくる!



入
場
無
料

14:20からは...

あなたも「あいサポーター」になろう!

講師 岡山県社会福祉士会



あいサポーターは、多様な障がいの特性、
障がいのある方が困っていること、
障がいのある方への必要な配慮などを理解して、
日常生活において障がいのある方が困っているときなどに、
ちょっとした手助けをする意欲がある方であれば
誰でもなることができます。
あいサポーターになるためには特別な技術の習得は不要です。

託児あり(要予約)12:00~16:00 (保険料:100円)
当日は、手話通訳や要約筆記サポートのほか、障がいの
ある方やお子様のサポートを行います。(要相談)
事前に実行委員会事務局までご連絡ください。

スマートフォン・タブレットの方は
こちらからアクセス♪



ハートフルそうじゃは 赤い羽根共同募金 から支援を受けています

社協だより
vol.48

12
2016

Chi-ki Fukushi
Soja City
Council of
Social welfare

編集発行／社会福祉法人 総社市社会福祉協議会
〒799-1131 岡山県総社市中央一丁目三番 総社市総合福祉センター内
TEL: 0866-91-8555 メール: info@sojasyakyo.or.jp
FAX: 0866-94-0089 ウェブ: http://www.sojasyakyo.or.jp

